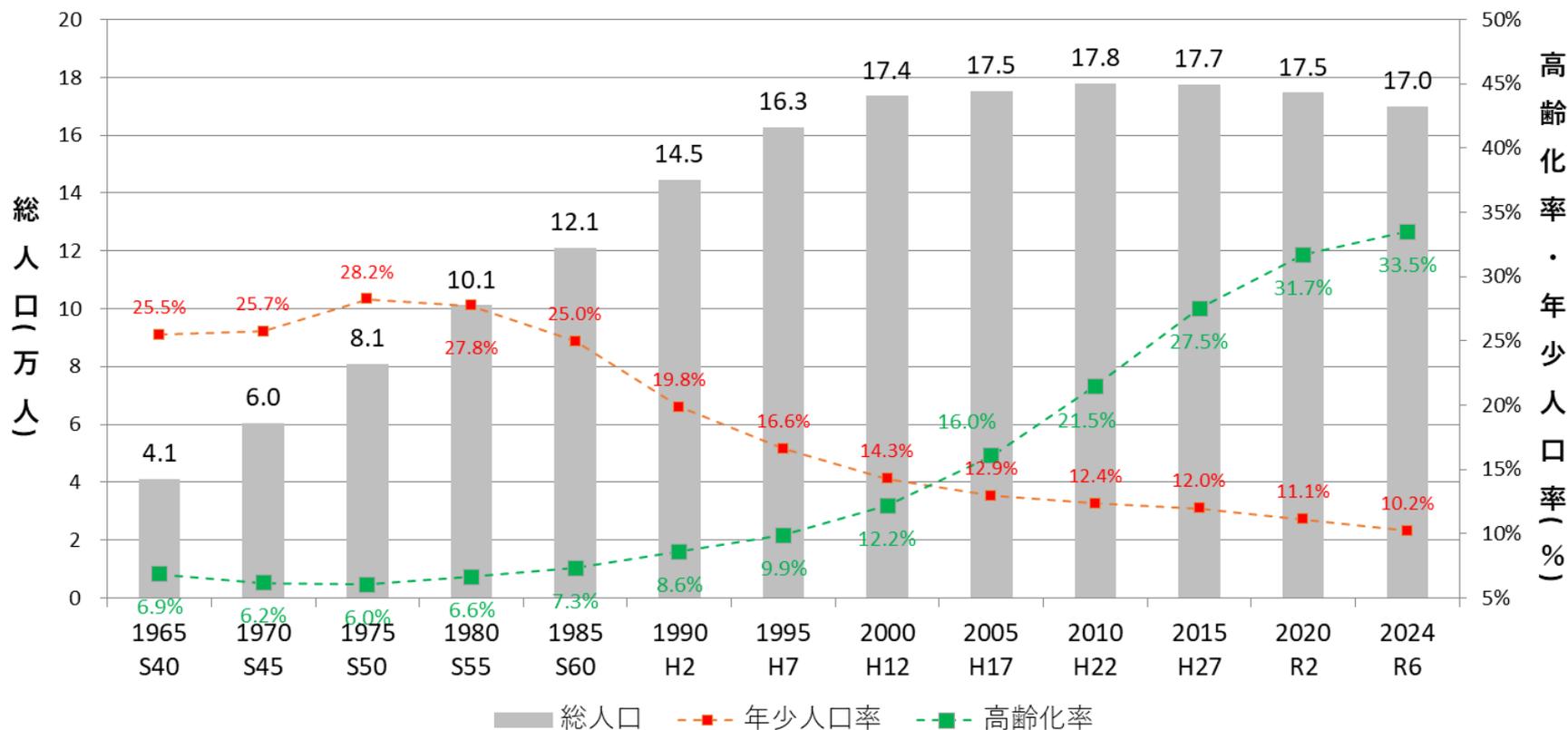


第2回懇話会に向けた基礎資料

令和6年8月14日時点

【人口推移】



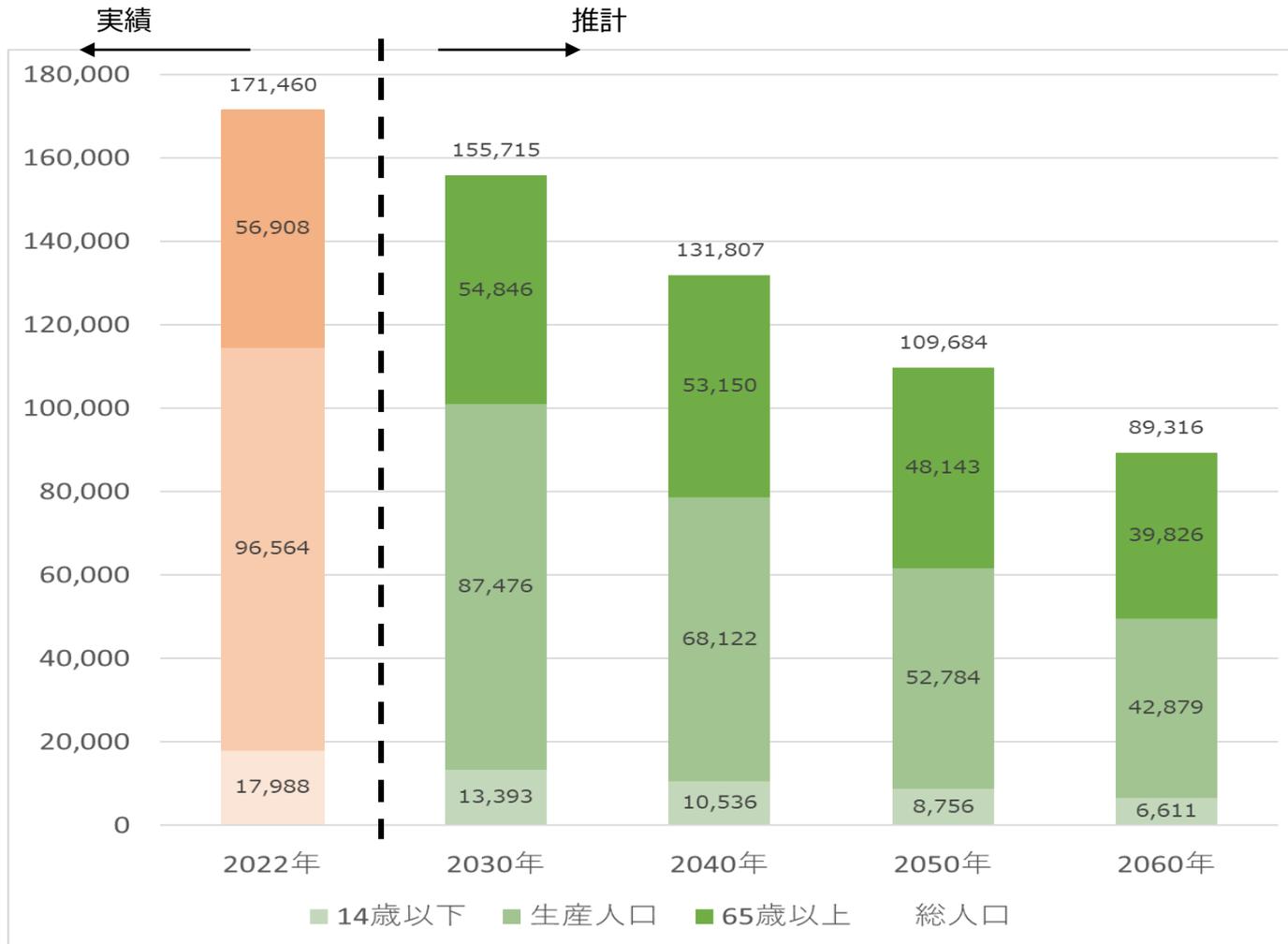
出典：S40～H2までは国勢調査結果、
H7以降は住民基本台帳（H7～17は外国人を除く）各年3月末時点

【地区別年齢3区分別の人口推移】

		(人)				(%)			
		H22	H27	R2	R6	H22	H27	R2	R6
佐倉地区	14歳以下	3,197	3,048	2,688	2,402	10.5%	10.3%	9.5%	8.8%
	生産人口	19,816	17,251	15,512	14,739	64.8%	58.5%	54.6%	53.8%
	65歳以上	7,550	9,211	10,223	10,269	24.7%	31.2%	36.0%	37.5%
	全体	30,563	29,510	28,423	27,410				
白井地区	14歳以下	3,827	3,482	3,007	2,712	11.9%	11.2%	9.9%	9.2%
	生産人口	21,035	18,102	16,770	15,993	65.6%	58.4%	55.3%	54.3%
	65歳以上	7,209	9,411	10,540	10,733	22.5%	30.4%	34.8%	36.5%
	全体	32,071	30,995	30,317	29,438				
志津地区	14歳以下	9,872	9,948	9,272	8,261	13.2%	12.9%	12.1%	11.1%
	生産人口	49,122	46,576	44,013	42,791	65.6%	60.5%	57.6%	57.3%
	65歳以上	15,913	20,500	23,083	23,648	21.2%	26.6%	30.2%	31.7%
	全体	74,907	77,024	76,368	74,700				
根郷地区	14歳以下	3,198	2,961	2,950	2,591	12.5%	11.7%	11.5%	10.3%
	生産人口	17,900	16,341	15,588	14,817	70.1%	64.7%	60.6%	59.2%
	65歳以上	4,450	5,960	7,168	7,630	17.4%	23.6%	27.9%	30.5%
	全体	25,548	25,262	25,706	25,038				
和田地区	14歳以下	238	201	139	104	11.2%	10.3%	7.8%	6.6%
	生産人口	1,284	1,127	947	816	60.2%	57.6%	53.4%	51.5%
	65歳以上	612	629	686	664	28.7%	32.1%	38.7%	41.9%
	全体	2,134	1,957	1,772	1,584				
弥富地区	14歳以下	148	120	95	83	8.1%	7.3%	6.2%	5.8%
	生産人口	1,100	919	784	689	60.0%	55.5%	51.1%	48.5%
	65歳以上	585	616	654	649	31.9%	37.2%	42.7%	45.7%
	全体	1,833	1,655	1,533	1,421				
千代田地区	14歳以下	1,496	1,450	1,287	1,187	13.8%	13.2%	12.2%	11.5%
	生産人口	7,510	7,063	6,245	5,756	69.1%	64.2%	59.0%	55.7%
	65歳以上	1,866	2,495	3,044	3,396	17.2%	22.7%	28.8%	32.8%
	全体	10,872	11,008	10,576	10,339				

出典：住民基本台帳各年3月末時点

【将来人口推計】



出典：第5次佐倉市総合計画中期基本計画



<市政施行以降の小中学校略年表>

西暦	和暦	出来事	小	中
1954	29	佐倉市制施行	8(3)	5
1955	30	旭村大学馬渡が佐倉市に編入 根郷中学校が南部中学校に名称変更、 現在地へ移転	8(4)	5
1957	32	四街道町の5集落を佐倉市に編入	9(4)	5(1)
1960	35	千代田分校が佐倉中学校に統合 和田中学校と弥富中学校が南部中学校 に統合	9(4)	3
1961	36	志津小学校第一分校が上志津小学校と して独立	10(3)	3
1967	42	下志津小学校開校	11(3)	3
1969	44	馬渡分校が根郷小学校に統合	11(2)	3
1970	45	太田分校が根郷小学校に統合	11(1)	3
1971	46	井野小学校開校	12(1)	3
1973	48	上志津中学校開校	12(1)	4
1974	49	南志津小学校開校	13(1)	4
1975	50	佐倉東小学校開校	14(1)	4
1976	51	臼井中学校開校	14(1)	5
1977	52	青菅分校が志津小学校に統合 西志津小学校開校	15	5
1980	55	小竹小学校開校	16	5
1981	56	間野台小学校開校	17	5
1982	57	井野中学校開校	17	6
1984	59	王子台小学校開校	18	6
1986	61	青菅小学校開校	19	6
1987	62	寺崎小学校開校 佐倉東中学校開校	20	7
1988	63	臼井西中学校開校 西志津中学校開校	20	9
1989	元	山王小学校開校	21	9
1995	7	臼井南中学校開校	21	10
1997	9	根郷中学校開校	21	11
1999	11	染井野小学校開校	22	11
2004	16	白銀小学校開校	23	11
2024	令和 6	現在	23	11

※児童生徒数は各年5/1時点。小中欄は学校数で、() は分校(外数)。

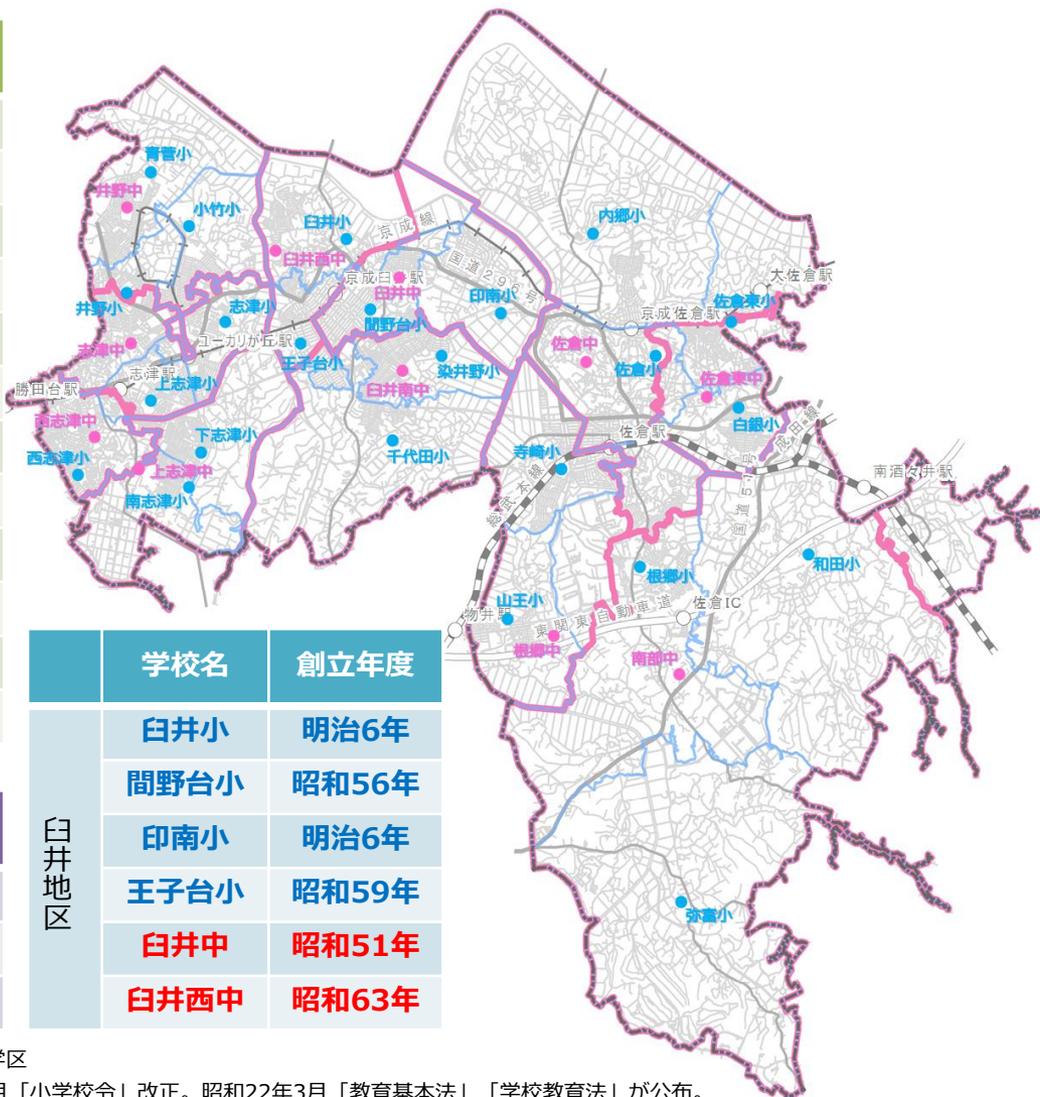
<佐倉市の沿革>

- 近世は、江戸幕府の支配下に置かれ、その有力家臣である土井利勝が佐倉城を築城し、城下町としての機能が整備され、北総地域の政治・経済の重要拠点として位置づけられました。
- 幕末から明治にかけては、日米修好通商条約締結交渉の幕府側責任者である堀田正睦、佐倉順天堂を開設した蘭医の佐藤泰然、洋画家の浅井忠、農学者の津田仙、近代教育の先駆者である津田梅子や佐藤志津など、数多くの佐倉ゆかりの先覚者を輩出しました。
- 明治から第二次世界大戦終了までは、陸軍の兵営が佐倉城跡に置かれ、連隊のまちとして賑わいをみせました。
- 戦後の復興期を経て、昭和 29 (1954) 年 3 月に、佐倉町、臼井町、志津村、根郷村、弥富村、和田村の 6 町村合併により、佐倉市が誕生しました(その後、旭村及び四街道町(当時、千代田地区)の一部が編入)。

参考資料



【小中学校の立地状況と創立年度】



学校名	創立年度
青菅小	昭和61年
小竹小	昭和55年
井野小	昭和46年
志津小	明治6年
上志津小	明治38年
下志津小	昭和42年
西志津小	昭和52年
南志津小	昭和49年
井野中	昭和57年
志津中	昭和22年
西志津中	昭和63年
上志津中	昭和48年

学校名	創立年度
染井野小	平成11年
千代田小	明治6年
白井南中	平成7年

学校名	創立年度
白井小	明治6年
間野台小	昭和56年
印南小	明治6年
王子台小	昭和59年
白井中	昭和51年
白井西中	昭和63年

学校名	創立年度
内郷小	明治41年
佐倉東小	昭和50年
佐倉小	明治5年
白銀小	平成16年
佐倉中	昭和22年
佐倉東中	昭和62年

学校名	創立年度
寺崎小	昭和62年
根郷小	明治5年
山王小	平成元年
根郷中	平成9年
南部中	昭和22年

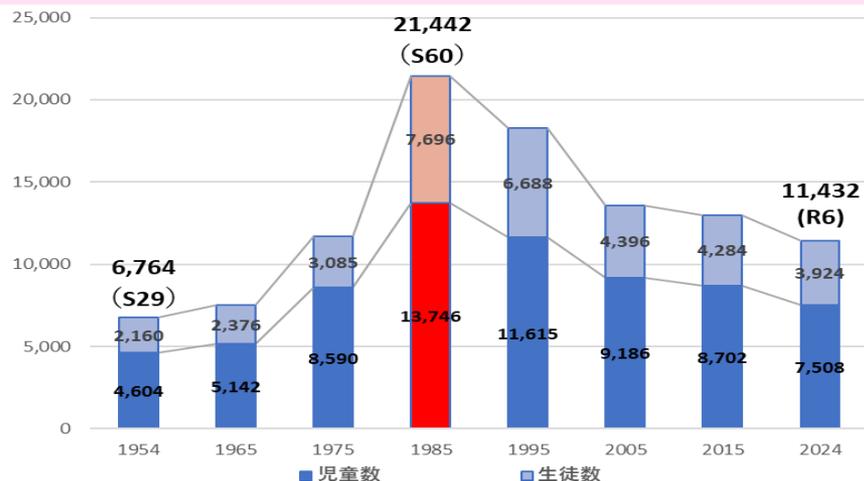
学校名	創立年度
和田小	明治41年

学校名	創立年度
弥富小	明治41年

※青線が小学校の学区、赤線が中学校の学区

※明治5年8月「学制」公布。明治41年4月「小学校令」改正。昭和22年3月「教育基本法」「学校教育法」が公布。

【児童生徒数の推移】



【学校別児童生徒数の推移】

	佐倉小	内郷小	根郷小	和田小	弥富小	佐倉東小	寺崎小	山王小	白銀小	佐倉中	南部中	佐倉東中	根郷中	地区計
1995	1,182	344	993	155	146	522	643	513	-	1,146	707	606	-	6,957
2005	565	158	689	105	74	370	407	201	341	526	264	401	368	4,469
2015	676	161	573	79	52	299	414	176	216	510	255	307	251	3,969
2024	530	161	443	38	49	210	489	145	206	444	166	242	222	3,345

	臼井小	印南小	千代田小	間野台小	王子台小	染井野小	臼井中	臼井西中	臼井南中	地区計
1995	536	416	606	719	631	-	718	573	479	4,678
2005	446	242	294	431	379	421	284	340	450	3,287
2015	352	239	279	541	376	268	333	357	374	3,119
2024	236	158	281	457	306	223	323	259	333	2,576

	上志津小	志津小	下志津小	南志津小	井野小	西志津小	小竹小	青菅小	志津中	上志津中	井野中	西志津中	地区計
1995	599	353	427	346	682	709	575	518	763	444	749	503	6,668
2005	520	348	417	222	820	1,137	367	232	634	304	387	438	5,826
2015	610	469	240	367	757	922	257	379	724	292	377	504	5,898
2024	356	365	242	315	723	727	320	528	686	300	504	445	5,511

※各年5/1時点。根郷中は1997年、染井野小は1999年、白銀小は2004年開校

参考資料



千葉県公立小中義務教育学校学級編制基準（R6年度）

＜普通学級＞		標準	弾力	1	2	3	4	5
小学校	学年	標準	弾力	1	2	3	4	5
	1～5年	35人		～35	36～70	71～105	106～140	141～175
	6年	40人	38人	～38	39～76	77～114	115～152	153～190
標準		40人		～40	41～80	81～120	121～160	161～200

学校教育法施行規則

第41条 小学校の学級数は、十二学級以上十八学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。

【令和6年度 児童の在席状況（学校別学級別）】

	1		2		3		4		5		6		特別支援学級		合計		
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	通常学級	標準学級										
佐倉小学校	68	2	72	3	90	3	89	3	86	3	103	3	22	3	530	17	17
内郷小学校	22	1	22	1	20	1	27	1	29	1	27	1	14	3	161	6	6
臼井小学校	27	1	21	1	40	2	37	2	54	2	39	2	18	4	236	10	9
印南小学校	17	1	32	1	27	1	17	1	32	1	26	1	7	2	158	6	6
千代田小学校	33	1	39	2	34	1	62	2	53	2	48	2	12	3	281	10	10
上志津小学校	59	2	55	2	45	2	57	2	50	2	62	2	28	5	356	12	12
志津小学校	61	2	46	2	58	2	62	2	60	2	63	2	15	3	365	12	12
下志津小学校	32	1	38	2	37	2	41	2	41	2	38	2	15	3	242	11	10
南志津小学校	51	2	44	2	45	2	48	2	51	2	53	2	23	4	315	12	12
根郷小学校	59	2	60	2	61	2	78	3	81	3	77	3	27	4	443	15	14
和田小学校	6	1	4	0.5	7	0.5	5	1	3	1	6	1	7	2	38	5	4
弥富小学校	8	1	3	1	5	1	11	1	10	1	9	1	3	2	49	6	5
井野小学校	107	4	102	3	105	3	108	4	131	4	143	4	27	5	723	22	22
佐倉東小学校	34	1	30	1	29	1	32	1	43	2	27	1	15	3	210	7	7
西志津小学校	110	4	106	4	120	4	108	4	128	4	118	4	37	6	727	24	23
小竹小学校	40	2	43	2	58	2	63	2	39	2	56	2	21	4	320	12	12
間野台小学校	68	2	55	2	89	3	75	2	66	3	73	2	31	5	457	14	14
王子台小学校	48	2	49	2	54	2	37	2	51	2	48	2	19	3	306	12	12
青菅小学校	68	2	77	3	78	3	88	3	98	3	94	3	25	4	528	17	17
寺崎小学校	86	3	73	3	90	3	71	3	78	3	58	2	33	6	489	17	17
山王小学校	29	1	18	1	18	1	28	1	20	1	23	1	9	2	145	6	6
染井野小学校	32	1	32	1	29	1	37	2	49	2	36	2	8	2	223	9	8
白銀小学校	43	2	25	1	26	1	25	1	28	1	39	2	20	4	206	8	7
合計	1,108	41	1,046	43	1,165	44	1,206	47	1,281	49	1,266	47	436	82	7,508	352	

※青色箇所は弾力的運用を活用した学級。黒色箇所は単独学級。小数点は複式学級。 7

※合計学級数の欄で緑色の箇所は、標準学級数（学校教育法施行規則第41条（第79条にて中学校にも準用））未滿の学校。

参考資料



千葉県公立小中義務教育学校学級編制基準（R6年度）

【普通学級】											
標準		40人		～40	41～80	81～120	121～160	161～200	201～240	241～280	281～320
中 学 校	学年	標準	弾力	1	2	3	4	5	6	7	8
	1年	40人	35人	～35	36～70	71～105	106～140	141～175	176～210	211～245	246～280
	2・3年	40人	38人	～38	39～76	77～114	115～152	153～190	191～228	229～266	267～342

【令和6年度 生徒の在席状況（学校別学級別）】

	1		2		3		特別支援学級		合計		
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	通常学級	標準学級
佐倉中学校	145	5	126	4	157	5	16	3	444	14	12
志津中学校	195	6	236	7	219	6	36	6	686	19	17
上志津中学校	93	3	83	3	107	3	17	3	300	9	9
南部中学校	51	2	53	2	57	2	5	2	166	6	6
臼井中学校	101	3	89	3	117	4	16	3	323	10	9
井野中学校	172	5	162	5	157	5	13	3	504	15	14
佐倉東中学校	76	3	72	2	89	3	5	2	242	8	7
臼井西中学校	78	3	84	3	87	3	10	2	259	9	8
西志津中学校	125	4	149	4	157	5	14	3	445	13	12
臼井南中学校	96	3	115	4	114	3	8	2	333	10	9
根郷中学校	69	2	86	3.0	61	2.0	6	2	222	7	7
合計	1,201	39	1,255	40	1,322	41	146	31	3,924	120	110

※青色箇所は弾力的運用を活用した学級。

※合計学級数の欄で緑色の箇所は、標準学級数（学校教育法施行規則第41条（第79条にて中学校にも準用））未満の学校。

学校教育法施行規則

第41条 小学校の学級数は、十二学級以上十八学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。

千葉県公立小中義務教育学校定員配置基準

【学級数算定基準】

- 教員配置数・・・学級編制基準に基づく標準学級に1名の教員を配置する。（弾力による学級増は含まない。）
- 増置教員数・・・標準学級数－（肢体不自由、病弱・虚弱、弱視、難聴、言語の特別支援学級＋院内学級）で算出

（小学校）

学級数	1～11	12～23	24～30	31～39	40以上
増置教員	1	2	3	4	5

※特別支援学級に在籍する児童生徒数による、標準学級数のカウントについて
自・情1名、知的1名で特別支援学級を2学級開設の際は、中学校→ 1、小学校→ 2で標準学級をカウントする。

（中学校）

学級数	1・2	3・4	5～8	9	10～15	16・17	18	19～21	22・23	24～27
増置教員	3	4	5	6	6	7	8	9	10	11
生徒指導担当					1	1	1	1	1	1
計	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

●養護教諭、●事務職員 標準学級が3学級以上の学校に1名（特支・院内学級数を除く）※個別に複数配置規定あり

●栄養教諭・学校栄養職員 950人で除した数の配置※単独調理場の場合

【加配教員】

- 初任者研修に係る教員
- きめ細かな指導体制に係る教員（少人数教育や習熟度別指導を行う場合など）
- 通級指導教室の担当教員
- 日本語指導の担当教員
- 校内支援センターの担当教員 など